

## 鎌倉市新ごみ焼却施設意見聴取会議事録（概要）

日 時：平成 26 年 11 月 21 日（金） 19:00～21:15

場 所：玉縄学習センター

参加者：16 名

市民 シート 7 と 8 の表で、それぞれの項目が違っているのはなぜか。また、ダイオキシンの単位がシート 7 は ng、シート 8 は pg と異なった単位とされているがどういう意味か。

市 シート 7 は施設から排出される排ガスの基準で、シート 8 は周辺の大気環境の基準を示しており、それぞれ法に則った項目、基準値を記載している。ng はナノグラムで 10 億分の 1 グラム、pg はピコグラムで 1 兆分の 1 グラムという意味である。

市民 単位について、シート 7 では m<sup>3</sup>の前に大文字の N があり、シート 8 にはないが、どのように解釈すればよいか。

市 Nm<sup>3</sup>というのは、気体を 0℃ 1 気圧の状態としたときの値を意味している。

市民 シート 7 の表を細かくみると、硫酸化物の数値は 11.5 で、名越と今泉の協定値 90 の方が高くなっているがなぜか。

市 11.5 というのは、K 値と言って地域で決まっている定値であり、鎌倉市は、11.5 である。排出基準値は、この数値を用いて施設毎で算出したものとなる。この表で、K 値については、ppm で表されているものではないため、協定値の方が高いということではない。

市民 協定値は、基準値以下という認識でよいのか。

市 基準値以下である。

市民 私は 3 回目の出席であるが、選定に疑問があり 4 箇所の候補地ということに納得できない。山崎にとっては迷惑施設だと思っている。バイオの時には反対し、市長が代わって中止となったが、その時、候補地としては 7 箇所があがっていた。その中には、今回の 4 箇所も含まれており、浄化センターの用地については、敷地を分割して、生ごみを単独処理する施設を造るのは、物理的に困難だという見解を出されていた。115 箇所の候補から絞られてくると、法規制等で必ずこの 4 箇所にしかないということになる。法規制を改革していかないと、いつもこの 4 箇所が選定されてしまうことになる。我々だけがなぜいつも犠牲にならないといけないのか。もう一度考え直して欲しい。どこかに造らなければならないのは分かるが、エゴを言わせてもらえば、こういう施設は、もう持って来ないで欲しい。平等にして欲しい。押し付けて我慢しろというのではなく、もう一度原点に戻って考え直して欲しい。

市 意見として拝聴する。

市民 他の候補地で反対があるのは分かっていたが、山崎が反対しているということはこの会場で初めて知った。このような状況では決められないので、市議員に決めてもらった方が良いのではないかな。鎌倉には火葬場もないので、この際、焼却施設と一緒に野村総合研究所跡地に造ったらどうか。

市 意見として拝聴する。

市民 私は、山崎浄化センターの近隣に家があり、以前は田んぼで軟弱地盤であるため、振動測定など行っており、道路もぼこぼこである。東日本大震災の後、200 トンもの放射線濃度の高い焼却灰の処理先がなく、今もブルーシートを被せた状態で置かれ、片付けていないと聞いている。震災の時は、周囲に避難地域が何もなく自家発電設備があり、助かった面もあったが、七里ヶ浜から汚泥を運んできた時に、受入口が家の前にあるので、汚泥の臭いや塩素の臭いがすごい。その現状が 30 年も続いている。12 月 1 日に臭気の測定があるようだが、基準値以下にはなっているので文句は言えない。名越 1 箇所でごみを燃やすようになるので、生ごみを山崎で燃やして欲しいといわれるのが不安である。頼る市議員もいないので、自分で解決するしかない。山崎は他の候補地とは違うということを認識してほしい。

市 意見として拝聴する。

市民 資料 5 では、深沢地域 J R 跡地だけが公共施設再編計画にあがっているが、他の候補地も入っていても良いのではないかな。深沢クリーンセンターには、市営住宅もあるので、それも含めて考えるべきである。また、深沢地域 J R 跡地では、公共施設再編計画について 1 月 15 日に公聴会が開催された時に、市は J R からの工業地域の買い取り、もしくは寄付を受けることについて、意見を伝えるとともに協力を要請するとの説明があり、15 ヘクタールを市の土地にするのであれば、再編整備に繋げて欲しい。

市 意見として拝聴する。

市民 資料 4 の比較検討項目については、どのような検討を行っているのか。

市 資料 2 でご説明したとおりで、現在、用地検討部会で検討中である。

市民 施設を建設したら建て替えをしていかなければならない。山崎には浄化センターの建て替え用地があるが、今泉、名越にはない。例えば、100 年後に建て替えが必要となるということであれば、その用地も含めて考えるべきではないかな。また、焼却施設にどのような発電施設が必要なのかもわからないし、どれぐらいの用地が必要なのかもわからない。大雑把であり必要なものが見えてこない。交通への配慮についても、どれぐらい配慮されているか学術的に数字で示して欲しい。どれぐらいの範囲で考えているのかビジョンが見えてこない。

市 利用可能な敷地面積は、山崎は 8,000 平方メートル、野村が 16,000 平方メートル、深沢 J R 跡地は 49,000 平方メートル、深沢クリーンセンターが 11,000 平方メートルである。

市民 発電施設に必要な面積は分かるはずであり、将来の建て替えに備え、隣に敷地があった方が良くのではないかと。計画が進んでいるのは深沢地域だけで、国への届け出の資料は、3月ぐらいまでにとっていたが、白紙という話も聞いていないのでどうなっているのか。

市民 4箇所候補地ということで4箇所の地域に合わせて説明会を行ってきたと思うが、説明会は今回で終わりなのか。

市 検討のために意見を聴くというのはこれで終了である。

市民 今日はもっと多くの人数が集まると思っていたが、この人数しか集まらなかったのは市民の側の課題でもある。これまでの説明会総数で200人もいない中で、限られた人が、限られたことをやって、限られた回答を聞きましてという結果としかならないと思われるが、これでプロセスを踏んだということにしてしまうのか。地域住民の十分な理解が必要であり、説明を尽くすことが必要なので、お願いとして、そういう場も設けて欲しいし、市民へのアナウンスをもっと徹底し、人の集まる環境を作って欲しい。今日のように、金曜の夜では関心があっても母親は来られない。納得のできる説明をして欲しい。それぞれの地域で課題がある中で、地域の理解を得るといったことから、これまでの意見が反映されているものだと思っていた。

市民 このような複合施設が出来ますという説明であったが、浄化センターの場合、約束した施設は出来ていない。約束が消えてしまうのでは、それはルール違反ではないかと思う。話を持ってくるなら、約束を守ってからにして欲しい。

市民 パッカー車は多い時で1日160台と説明していたが、車両が発する時間帯は登校時間と思われ、深沢小の周辺ではかなりの人数の子どもが通学する。最も集中すると言われている時間帯も保育園や幼稚園の散歩の時間帯である。現状で、事故も多発している場所も多いので、もう少し考慮して欲しい。生環審の委員の方は、鎌倉に住んでいないので、鎌倉の状況を十分説明して欲しい。鎌倉の中心街は、観光客も多く、潤っていると思われるので、そちらに施設を造って欲しい。深沢では、のんびり生活しようとしているのだから、今でも、いろいろな処理施設があるのに、わざわざこちらに持って来るのはどうかと思う。

市 意見として拝聴する。

市民 自分は笛田の者だが、協定はないと言っているが、紙面ではないものの、市長が約束しているため、協定があると記述して欲しい。また、市はお金を払って緑地を買っているのであれば、そのお金で施設を造って欲しい。今回の説明会についても、主婦はこの時間帯では出席できない。こういう説明は、昼間の時間帯に設定して欲しい。1月に1箇所に絞るとしているが、10年あるのだから、急がずに納得できるまでやって欲しい。

市 意見として拝聴する。

市民 私は、山崎町内会の者だが、浄化センター内に危険物が置いてあるということのようだが、生活に影響するのか。

市 放射性物質のことだと思うが、所管が違うので、今は情報を持ち合わせていない。適正な保管がされているはずであるが、原局に確認し、改めて山崎西町内会に回答する。

市民 4箇所絞って1月に決めるのは無理である。4回説明会をやってきたということで進めても決まらない。形だけ説明して終わりということはやめて欲しい。素人にも分かるように納得できる説明をして欲しい。説明会の時間設定も考えて欲しい。私達市民も、もっと関心を持たなければならないが、市でも、市民が関心を持てるように促す努力をして欲しい。関心を持って納得のできるよう仕向けて欲しい。

市 意見として拝聴する。

市民 課が違うから答えられないということであったが、4候補地に関連する課の職員は同席させて欲しい。

市 意見として拝聴する。

市民 提案だが、これまでの意見が、今後どのように反映されるか、私達にはわからないので、これまでの説明会等で出た意見をまとめた結果を報告してもらうような会を開催していただけないか。これで、意見を聴きましたから、1箇所に決めましたということになってしまうようでは納得がいかない。

市 今回は、用地のことだけではなく、ごみ焼却施設に関する全般的な意見を皆様からお聴かせいただくという趣旨で4回開催し、ご意見をいただいた。このご意見を生活環境整備審議会、ごみ焼却施設用地検討部会へきちんと報告し、検討結果の報告書、基本計画の答申といったものへ繋がっていきたいと考えている。これらを総合的に踏まえた上で、市が1箇所に絞り込むというお話をさせていただいている。当然、議事録等は公開し、最終的に、市がどのように判断し、1箇所に絞ったかという経過を説明していくことになると考えている。